

説得力のある文章を書くための国語科指導の工夫

— 新聞記事を題材とし、文章構成力アップシートを活用する学習を通して —

国語班 上島 明子 (中学校教諭)



【現状と課題】

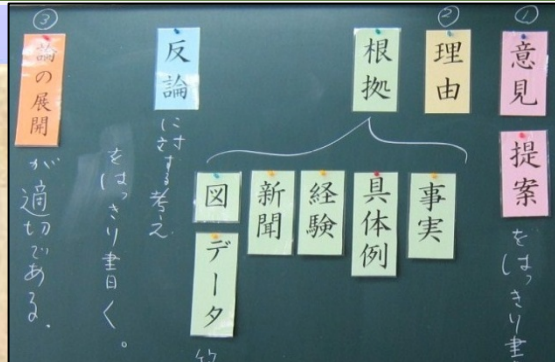
- ・「自分の意見をもつことが難しい」「意見文を書けるようになりたいが、どんなことをどんな順序で書いたらよいか分からない」という生徒が多い。
- ・書く意欲を持続しながら、書き方を習得し、自分の意見に説得力をもたせるための工夫を生徒自身が行うことのできる指導を実践する必要がある。



手だて1

説得力のある文章を組み立てる基本パターンを復習する。

興味関心の高い新聞記事を生徒が選択し、自分の意見をもつ。



手だて2

意見を支える根拠や理由、反論に対する答えを考え、必要な資料を引用し、構成を整える。

交流を通して他の人からアドバイスをもらい、再考する。

文章構成力アップシートとは、

- ①文章構成シートと②アドバイスシートの2つのことですね。

並び替えが簡単ね！

文の追加・削除がすぐできるから書きやすいな。

手だて3

お互いの文章を読み合い、感想を伝え合う。文集や学校通信を活用して自分の意見を他に発信する。

アドバイスを参考にし、て練り直してみるよ。

なるほど！この友達の意見、納得できるわ！！

◎成果◎

新聞記事の題材…全ての生徒が自分の意見をもつことができた。また、世間で話題となっていることを題材としているため、興味をもって意見文を読み合えた。

文章構成力アップシート…文章の追加と削除、構成の変更が容易にできた。構成が一目で分かった。

◆課題◆

交流時の班の編制…どの生徒にもアドバイスが行き渡るように、書く力が異なる者同士で班編制をすることが有効である。また、応用編の提示をすることで上位の生徒はさらに力をつけることができる。